

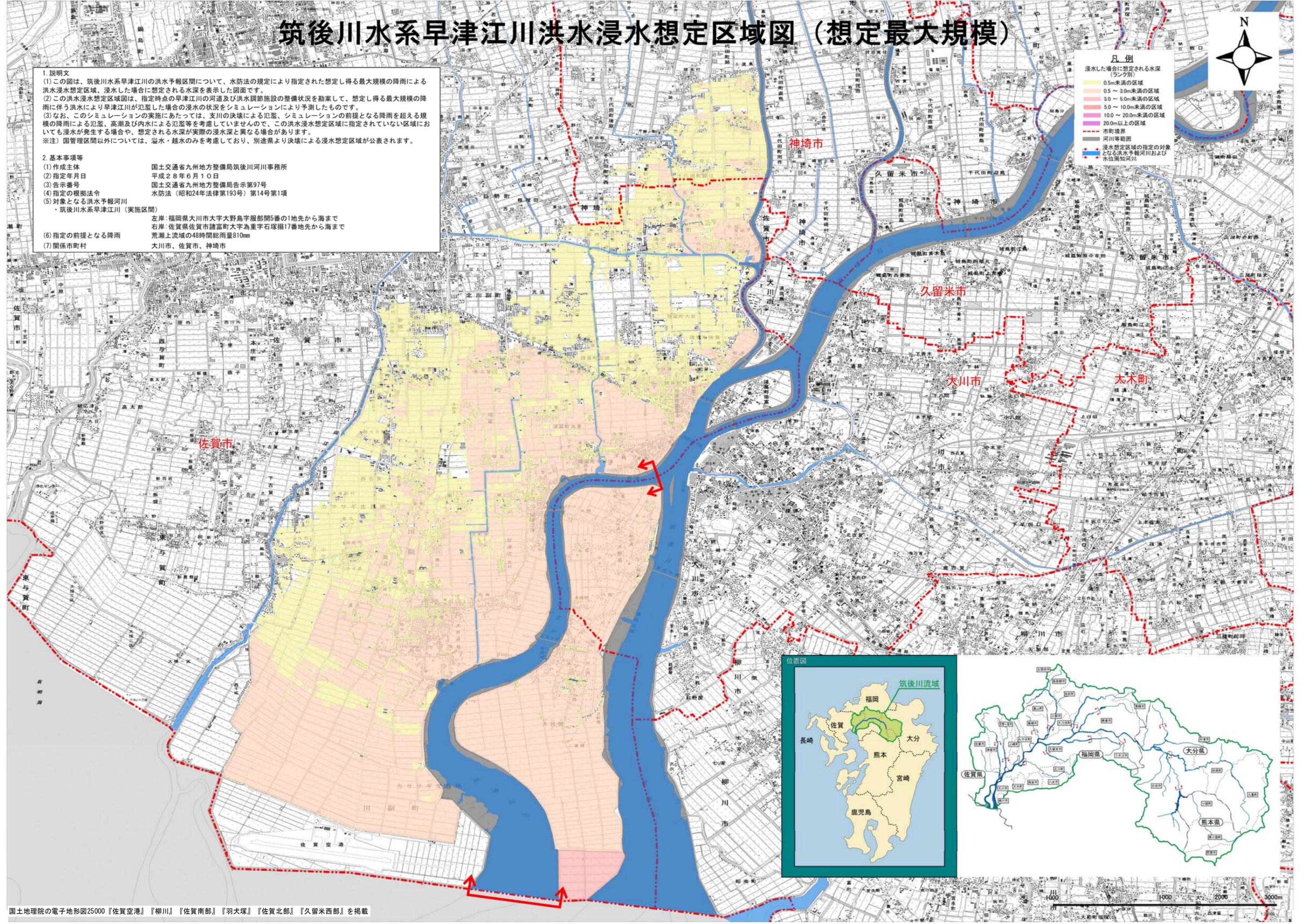
# 筑後川水系早津江川洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



- 1. 説明文**
- (1) この図は、筑後川水系早津江川の洪水予報期間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
  - (2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の早津江川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により早津江川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
  - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- ※注）国管理区間以外については、溢水・越水のみを考慮しており、別途県より決壊による浸水想定区域が公表されます。
- 2. 基本事項等**
- (1) 作成主体 国土交通省九州地方整備局筑後川河川事務所  
平成28年6月10日
  - (2) 指定年月日 国土交通省九州地方整備局告示第97号
  - (3) 告示番号 水防法（昭和24年法律第193号）第14号第1項
  - (4) 指定の根拠法令
  - (5) 対象となる洪水予報河川  
・筑後川水系早津江川（実施区間）  
左岸：福岡県大川市大字大野島字服部間5番の1地先から海まで  
右岸：佐賀県佐賀市諸富町大字為重字石塚福17番地先から海まで  
荒瀬上流域の48時間総雨量810mm
  - (6) 指定の前提となる降雨 大川市、佐賀市、神埼市
  - (7) 関係市町村

**凡例**

- 浸水した場合に想定される水深（ランク別）
- 0.5m未満の区域
- 0.5～3.0m未満の区域
- 3.0～5.0m未満の区域
- 5.0～10.0m未満の区域
- 10.0～20.0m未満の区域
- 20.0m以上の区域
- 市町境界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川および水位通知河川



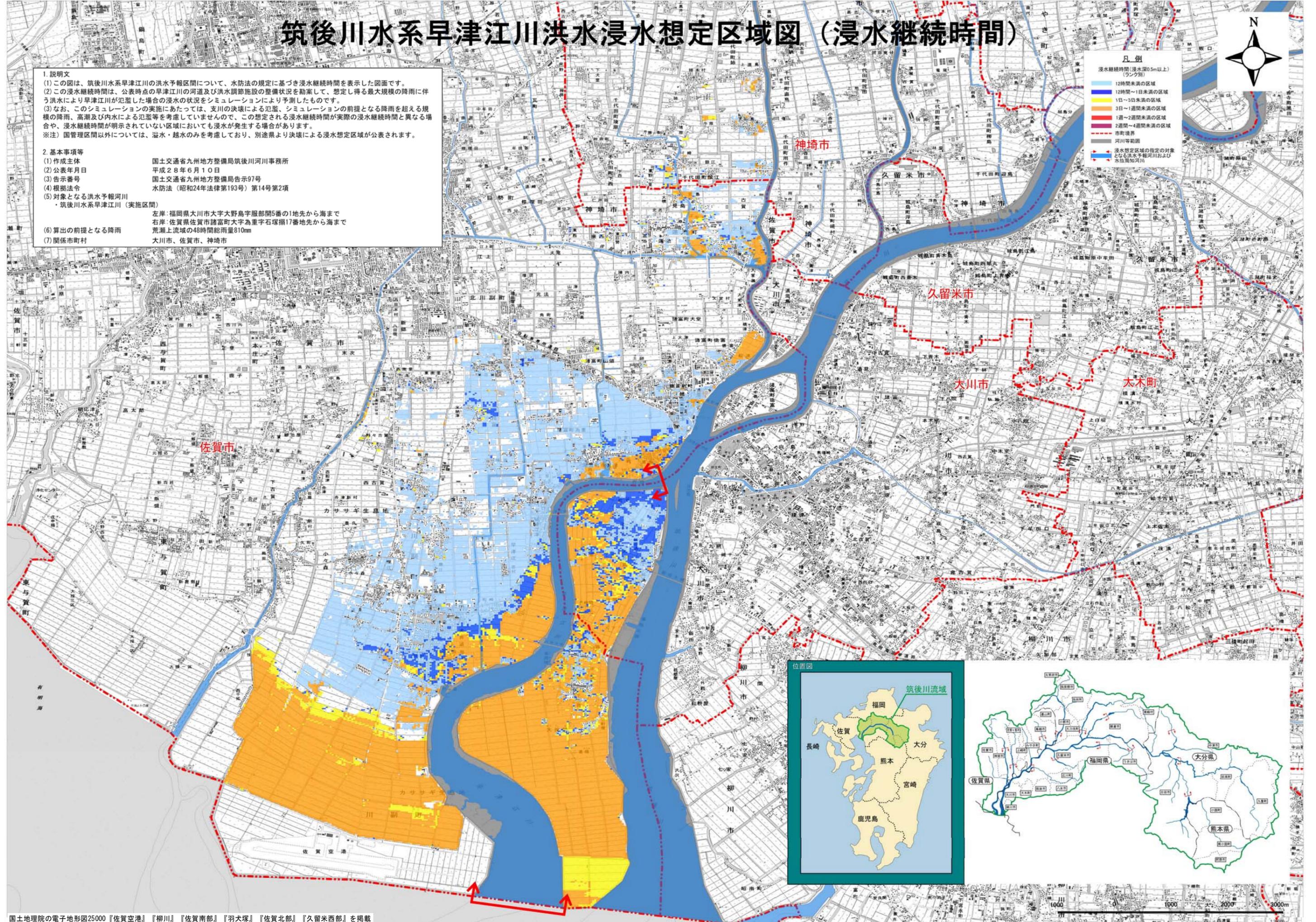
# 筑後川水系早津江川洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）



**1. 説明文**  
 (1) この図は、筑後川水系早津江川の洪水予報期間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。  
 (2) この浸水継続時間は、公表時点の早津江川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により早津江川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。  
 (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。  
 ※注) 国管理区域以外については、溢水・越水のみを考慮しており、別途渠より決壊による浸水想定区域が公表されます。

**2. 基本事項等**  
 (1) 作成主体 国土交通省九州地方整備局筑後川河川事務所  
 (2) 公表年月日 平成28年6月10日  
 (3) 告示番号 国土交通省九州地方整備局告示97号  
 (4) 根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14号第2項  
 (5) 対象となる洪水予報河川  
     ・筑後川水系早津江川（実施区間）  
     左岸：福岡県大川市大字大野島字服部開5番の1地先から海まで  
     右岸：佐賀県佐賀市諸富町大字為重字石塚橋17番地先から海まで  
 (6) 算出の前提となる降雨 荒瀬上流域の48時間総雨量810mm  
 (7) 関係市町村 大川市、佐賀市、神埼市

**凡例**  
 浸水継続時間（浸水深0.5m以上）  
 (ラング別)  
 12時間未満の区域  
 12時間～1日未満の区域  
 1日～3日未満の区域  
 3日～1週間未満の区域  
 1週間～2週間未満の区域  
 2週間～4週間未満の区域  
 市町村界  
 河川等範囲  
 浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川および水位観測河川



# 筑後川水系早津江川洪水浸水想定区域図（計画規模）



**1. 説明文**  
 (1) この図は、筑後川水系早津江川の洪水予報区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。  
 (2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の早津江川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率1/150（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/150（0.7%））の降雨に伴う洪水により早津江川が氾濫した場合の浸水の状態をシミュレーションにより予測したものです。  
 (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。  
 ※注）国管区間以外については、溢水・越水のみを考慮しており、別途より決壊による浸水想定区域が公表されます。

**2. 基本事項等**  
 (1) 作成主体 国土交通省九州地方整備局筑後川河川事務所  
 (2) 公表年月日 平成28年6月10日  
 (3) 告示番号 国土交通省九州地方整備局告示97号  
 (4) 根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14号第2項  
 (5) 対象となる洪水予報河川  
 ・筑後川水系早津江川（実施区間）  
 左岸：福岡県大川市大字大野島字服部開5番の1地先から海まで  
 右岸：佐賀県佐賀市諸富町大字為重字石塚塚17番地先から海まで  
 (6) 算出の前提となる降雨 荒瀬上流域の48時間総雨量521mm  
 (7) 関係市町村 大川市、佐賀市

**凡例**

- 浸水した場合に想定される水深（ランク別）
- 0.5m未満の区域
- 0.5～3.0m未満の区域
- 3.0～5.0m未満の区域
- 5.0～10.0m未満の区域
- 10.0～20.0m未満の区域
- 20.0m以上の区域
- 市町境界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川および水位通知河川

